

2010 年度 ロジスティクス評価指標講演会

-荷主のコスト削減・品質向上、物流現場の生産性向上等-

ロジスティクスにおける指標管理の 基礎から実践事例まで

2011 年3月16日(水) 13 時 30 分

会場: 有楽町・東京国際フォーラム ガラス棟 G407

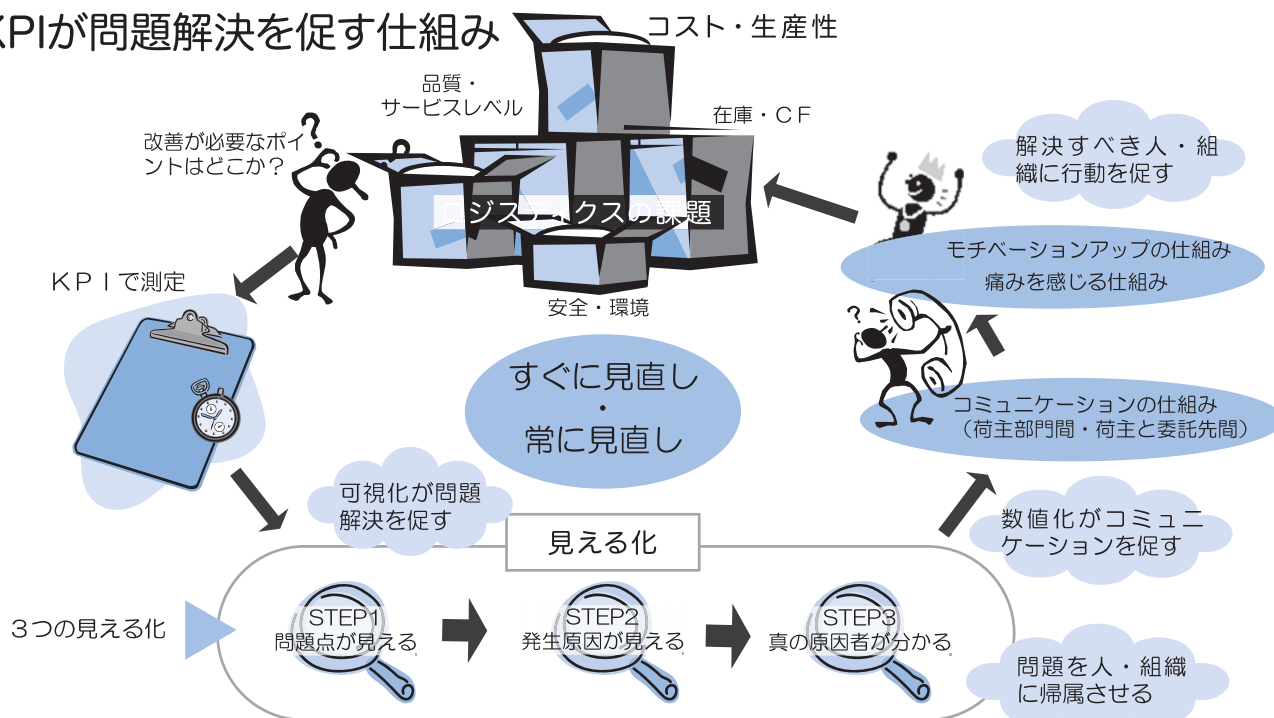
公益社団法人
JILS 日本ロジスティクス システム協会
JAPAN INSTITUTE OF LOGISTICS SYSTEMS

KPIによる管理は、各種の管理手法のひとつにすぎません。また、企業活動の評価は数字がすべてではありません。しかし、指標化せずに改善を進めるのは困難であるのも事実です。問題の所在を理解することが、問題解決の最初のステップであり、現状を知ることが改善の第一歩であると言えます。また、普通、問題が生じている原因は現場担当者レベルでは明らかであり、改善方策も分かっていることが多いですが、課題が共通認識となっていないが故に改善されないことがあります。問題を可視化し、解決すべき担当者の問題として認識させるためには、数値化が必要となります(下図)。従って、指標管理なくしてはロジスティクスの管理は困難であると言えます。

本講演会は、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会(JILS)が実施している指標管理に関する調査研究活動の一環として、ロジスティクスの指標管理に取り組む企業に有益な情報を提供すべく2008年度より開催しているものです。今年度は、昨今の厳しい経済環境を踏まえ、特にコスト削減や物流現場の生産性向上について重点的に取り上げる予定です。

ロジスティクスの指標管理にご関心のある荷主企業、物流事業者などの皆様のご参加をお待ちしております。

KPIが問題解決を促す仕組み



プログラム

【日 時】2011年3月16日（水） 13:30～17:35 ※13:00 より受付開始

【会 場】東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内 3-5-1）

JR 有楽町駅から徒歩 1 分／JR 東京駅から徒歩 5 分（地下 1 階連絡通路より直結）

※お申し込みの方には詳しい会場案内をお送りします。

【講 師】（社）日本ロジスティクスシステム協会 JILS 総合研究所 久保田精一

（順不同）DHL サプライチェーン（株） コマーシャルコントローラー 水野孝則氏

スターバックスコーヒージャパン（株）サプライチェーン本部ドライ物流チームマネジャー 新野宏明氏

13:30～15:00 (90 分)	『ロジスティクスにおける指標管理の考え方と導入ポイント』 講 師：（社）日本ロジスティクスシステム協会 JILS 総合研究所 久保田精一 【講演内容（予定）】 ①ロジスティクス指標管理の現状（指標の導入状況、重視されている指標、業種による比較、指標管理上の課題） ②代表的な指標と主要なポイント（指標の種類、指標の定義、指標の取り方とそのポイント） ③ロジスティクス指標と経営指標との関連性の分析 ④ベンチマークデータの解説（平均値、中央値、業種別平均等） ⑤指標の導入と活用－1 物流現場の生産性向上における活用 ⑥指標の導入と活用－2 アウトソーシングにおけるコスト削減のための活用 など
15:00～15:10	休 憩
15:10～16:20 (70 分)	DHL サプライチェーンにおける KPI 活用事例 ―物流事業者における事例― 講師：DHL サプライチェーン（株） コマーシャルコントローラー 水野孝則氏 【講演内容（予定）】 ①会社概要 ②Operational KPI ③Supplier KPI ③Customer KPI 改善事例紹介財務的側面からのアプローチ など
16:20～16:25	休 憩
16:25～17:35 (70 分)	スターバックスコーヒージャパンにおける KPI 活用事例 ―荷主企業における事例― 講師：スターバックスコーヒージャパン（株） サプライチェーン本部ドライ物流チームマネジャー 新野宏明氏 【講演内容（予定）】 ①企業概要 ②物流体制と KPI ③荷主&3PL の企業間関係と KPI 連動型予算管理 ④今後の課題 など

※講師およびプログラムは都合により変更することがあります。

参考：無料冊子ダウンロード

荷主企業を対象に、ロジスティクスにおけるKPI導入のポイントをまとめた冊子を作成しています（2008 年度作成）。JILSホームページからダウンロードできますので、ぜひご参照ください。

www.logistics.or.jp/search/chart/kpi/data/pamphlet.pdf

または「荷主KPI」で検索してください。



開催の経緯とプログラムのポイント

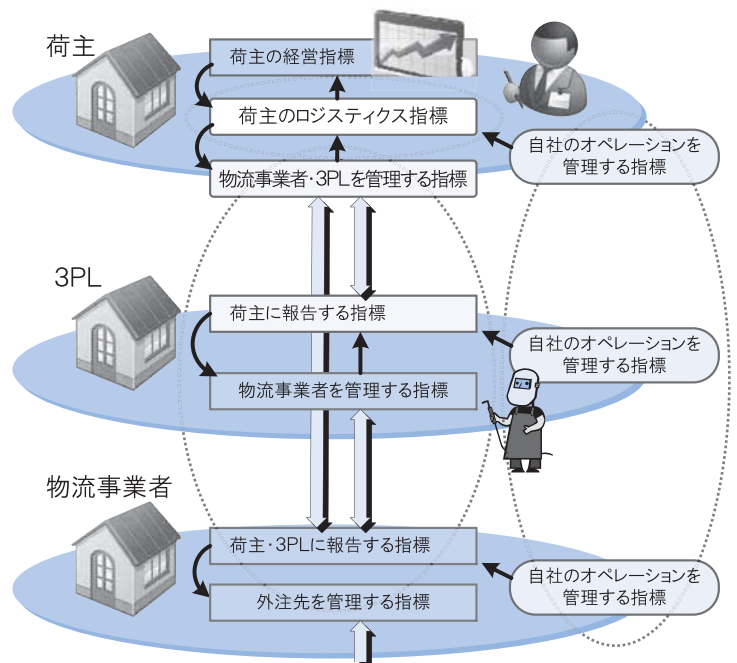
1)開催の経緯

ロジスティクスはコスト・在庫・品質などいずれの側面から見ても指標管理なくして管理は難しいと言えます。一方で、ロジスティクス分野のKPIに関する情報は大変少なく、KPIを導入しようとする企業は、各社バラバラに情報収集せざるを得ず、また、各社で利用する指標が様々であることから、業界としてのベンチマークも容易ではありませんでした。そこでJILSでは、2005年度から「経営におけるロジスティクス評価指標の研究」を協会としての重点的な課題として取り上げ、学識経験者や企業実務家からなる委員会を設置し、主として荷主企業を対象に調査研究を行ってきました。2008年度には、KPI導入ポイント、事例、業界別のKPIデータ等が調査成果として取り纏められたことから、KPI導入に関心のある会員企業等に情報提供するため、2008年度末に初回の講演会を開催することとなりました。その後、調査成果の熟成を図るとともに、2009年度に2回目の講演会を開催しています。今回の講演会はこれに続く第3回目となります。

2)プログラムのポイント

今回の講演会では、JILSからの概括的な講演の後、KPIの先進的な導入事例として、DHLサプライチェーン、スターバックスコーヒージャパンのご担当者より講演をいただきます。①JILSからは、ロジスティクスにおけるKPIの概括的な解説を行い、全体像を示したうえで、荷主としてのロジスティクスマネジメントのためのKPIの活用について、指標の選び方、指標の考え方を説明します。また、JILS会員等に対して08年度までに実施したベンチマーク調査結果をもとに、実際のデータを踏まえた説明をします。また、昨今の厳しい経済環境を踏まえ、特に荷主のコスト削減や物流現場の生産性向上に対するKPIの活用についても説明を行います。②DHLサプライチェーン様からは、物流事業者としてのKPIの活用事例として、同社がグローバルに展開しているKPIについてご紹介いただきます。また、同社が特に注力している、生産性向上におけるKPI活用についてご紹介いただく予定です。③スターバックスコーヒージャパン様からは、荷主におけるKPI活用事例として、同社が委託先の物流事業者との間で活用しているKPIについて、ご紹介いただきます。特に、委託先と連携した効率向上、業務改善へのKPIの利用について、ご紹介いただく予定です。

以上の3つの講演により、ロジスティクスにおける主要なKPIの利用場面(荷主、3PLや委託先との連携、現場改善＝右図)を、理論、事例・データ(一部)により紹介します。



なお、講演会参加者には業界平均等のベンチマークデータ(08年度に調査を行った改訂版のベンチマークデータ)を含む報告書をテキストとしてお配りします。

【参考:前回(2009年度)の結果報告】

参加者:29名(募集30名-1名欠)

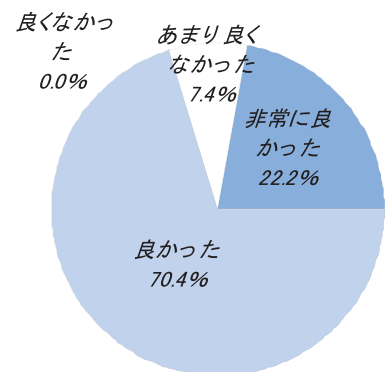
業種等:荷主(食品、電機、日用品メーカー等)、物流事業者 その他

参加者の評価(右図):

- ・講演会全体についてのご感想を4つの選択肢から選んでもらった。回答者27名中、92.2%(25名)が「非常に良かった」または「良かった」と回答いただいた。

Q. 講演内容に対するご意見(自由記述) … 代表例を抜粋。

- ・ロジスティクス全体に対するKPIを良く理解できた。
- ・荷主視点で何を望んでいるか理解できた。
- ・具体的な改善事例が分かりやすかった。
- ・時間が短かった。
- ・専門用語が多くて、分かりづらかった。 など



前回(2009年度)参加者による評価

参加お申し込みについて

- 【参 加 費】日本ロジスティクスシステム協会(JILS)会員 23,000 円
JILS 会員外 27,000 円(1名様、消費税込み)
- 【参加特典】ご参加者には、テキストとして、ベンチマークの詳細なデータ等を掲載した資料をお配りします。
- 【定 員】30 名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)
※最少催行人員 10 名

【申込方法】

- ・下記の申込書に必要事項を明記のうえ、ファックスまたは郵送にて事務局までお申し込みください。
- ・受付後、「参加証」と「請求書」を送付いたします。参加料は請求書記載の口座にお振り込みをお願いします。振込手数料はお客様にてご負担願います。
- ・ご参加予定の方の都合が悪い場合には代理の方のご派遣をお願いします。なお、キャンセルは下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。

＜キャンセル規定＞

- ・開催7日前～前々日(開催初日を含まず起算)……参加料(消費税除く)の 30%
- ・開催前日および当日……参加料(原則として消費税を除く)の全額
(キャンセルにつきましては、FAXでのご連絡のみ申し受けます。)

【申込先／問い合わせ先】

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 JILS 総合研究所
〒105-0014 東京都港区芝 2-28-8 芝 2 丁目ビル 3 階
TEL 03(5484)4021 FAX 03(5484)4031

会場案内

東京国際フォーラム ガラス棟 G407
〒100-0005
東京都千代田区丸の内 3-5-1
TEL:03-5221-9000



- JR 線
 - ・有楽町駅から徒歩 1 分
 - ・東京駅から徒歩 5 分
 - ・京葉線・東京駅と地下 1 階コンコースにて連絡
- 地下鉄
 - ・有楽町線：有楽町駅と地下 1 階コンコースにて連絡

FAX: 03-5484-4031

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 JILS 総合研究所 行

2010年度 ロジスティクス評価指標 講演会・参加申込書 (2011年3月16日(水))				
会社名				
会 員	☐ JILS会員 ☐ 会員外			
参加者1	氏 名		電子メール	
	所属・役職			
	所 在 地	〒		
	TEL		FAX	
参加者2	氏 名		電子メール	
	所属・役職			
	所 在 地	〒		
	TEL		FAX	
通信欄				

※請求書・参加証は、申込書の「参加者1」の方にまとめて送付させていただきます。送付先、請求先等についてご指示があれば通信欄にご記入ください。

●個人情報のお取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(下記)をご覧ください。
<http://www.logistics.or.jp/privacy.pdf>